

こちらの用紙は受付時にご提出をお願いします。

● 小学生（1名）・保護者または引率者（1名）同伴チケット お申込みの方

新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします。

(株)東京スタジアムの新型コロナウイルス感染症対策のチェックリストに基づき、ご参加の皆様におかれましては以下の感染防止対策について厳守いただきますようお願いいたします。厳守にご協力いただけない場合、参加をお断りすることがございます。

参加者が遵守すべき事項

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に利用を見合わせること。
 - ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること（受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。）。
- 厚生労働省から提供されている、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）や各地域で取り組まれている通知サービス、通知アプリ等を活用すること。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 他の利用者、施設管理者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること。（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く。）
- 利用中に大声を出さないこと。（「大声あり」のイベントの場合は除く。）
- 感染防止のために施設管理者・主催者が定めた措置を遵守すること。
- 利用終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに発症者の状況及び濃厚接触者の有無等について報告すること。

参加者が運動・スポーツを行う際の留意点

- 十分な距離を確保すること。
- 運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く。）。
- 強度が高い運動・スポーツの場合は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空けること。
- 走る・歩くイベントにおいては、前の人の呼吸の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること。
- 運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと。
- タオルの共用はしないこと。
- 飲食については、熱中症等のリスクも踏まえつつ指定場所で行い、周囲の人となるべく距離を取って対面を避けること。また、飲食中の会話は控えめにすること。
- 飲料のボトルは個人で準備し、不特定多数でのボトルの共有は行わないこと。

【参考】

・公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」・東京都「イベント開催等における必要な感染防止策

<チェックシート>

上記内容を確認しました。

※をお願いします。

ふりがな

ご署名

ふりがな

ご署名



こちらの用紙は受付時にご提出をお願いします。

● 中学生（1名）チケット お申込みの方

新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします。

(株)東京スタジアムの新型コロナウイルス感染症対策のチェックリストに基づき、ご参加の皆様におかれましては以下の感染防止対策について厳守いただきますようお願いいたします。厳守にご協力いただけない場合、参加をお断りすることがございます。

参加者が遵守すべき事項

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に利用を見合わせること。
 - ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること（受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。）。
- 厚生労働省から提供されている、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）や各地域で取り組まれている通知サービス、通知アプリ等を活用すること。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 他の利用者、施設管理者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること。（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く。）
- 利用中に大声を出さないこと。（「大声あり」のイベントの場合は除く。）
- 感染防止のために施設管理者・主催者が定めた措置を遵守すること。
- 利用終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに発症者の状況及び濃厚接触者の有無等について報告すること。

参加者が運動・スポーツを行う際の留意点

- 十分な距離を確保すること。
- 運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く。）。
- 強度が高い運動・スポーツの場合は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空けること。
- 走る・歩くイベントにおいては、前の人の呼吸の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること。
- 運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと。
- タオルの共用はしないこと。
- 飲食については、熱中症等のリスクも踏まえつつ指定場所で行い、周囲の人となるべく距離を取って対面を避けること。また、飲食中の会話は控えめにすること。
- 飲料のボトルは個人で準備し、不特定多数でのボトルの共有は行わないこと。

【参考】

・公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」・東京都「イベント開催等における必要な感染防止策

<チェックシート>

上記内容を確認しました。

※をお願いします。

ふりがな

ご署名

